

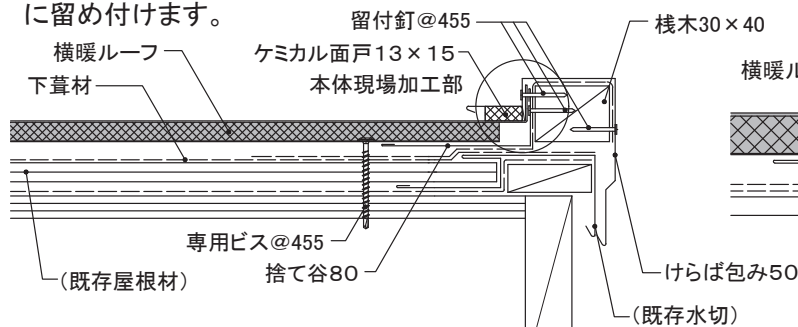
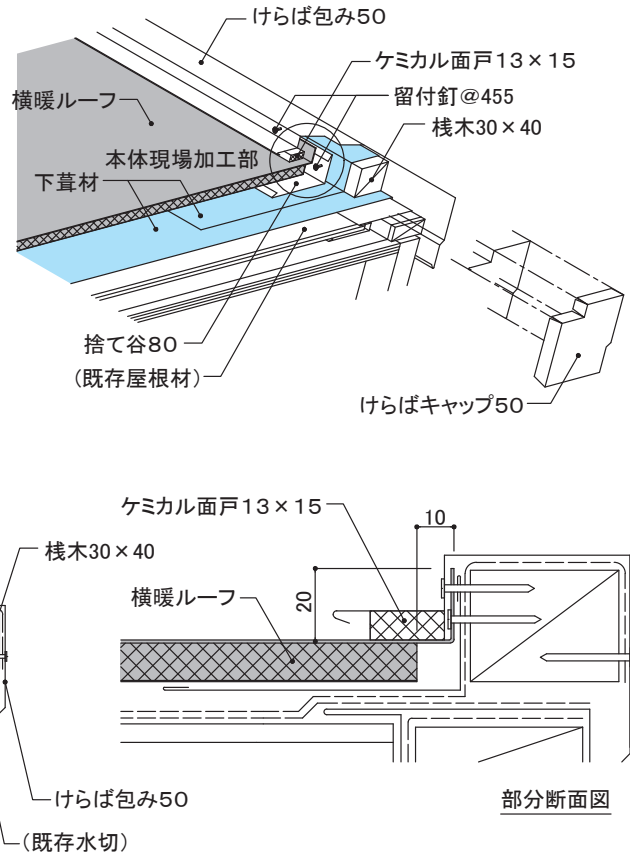
横暖ルーフ

工法	既存屋根材
重ね葺き	セメント系新生瓦 アスファルトシングル

4) けらば部

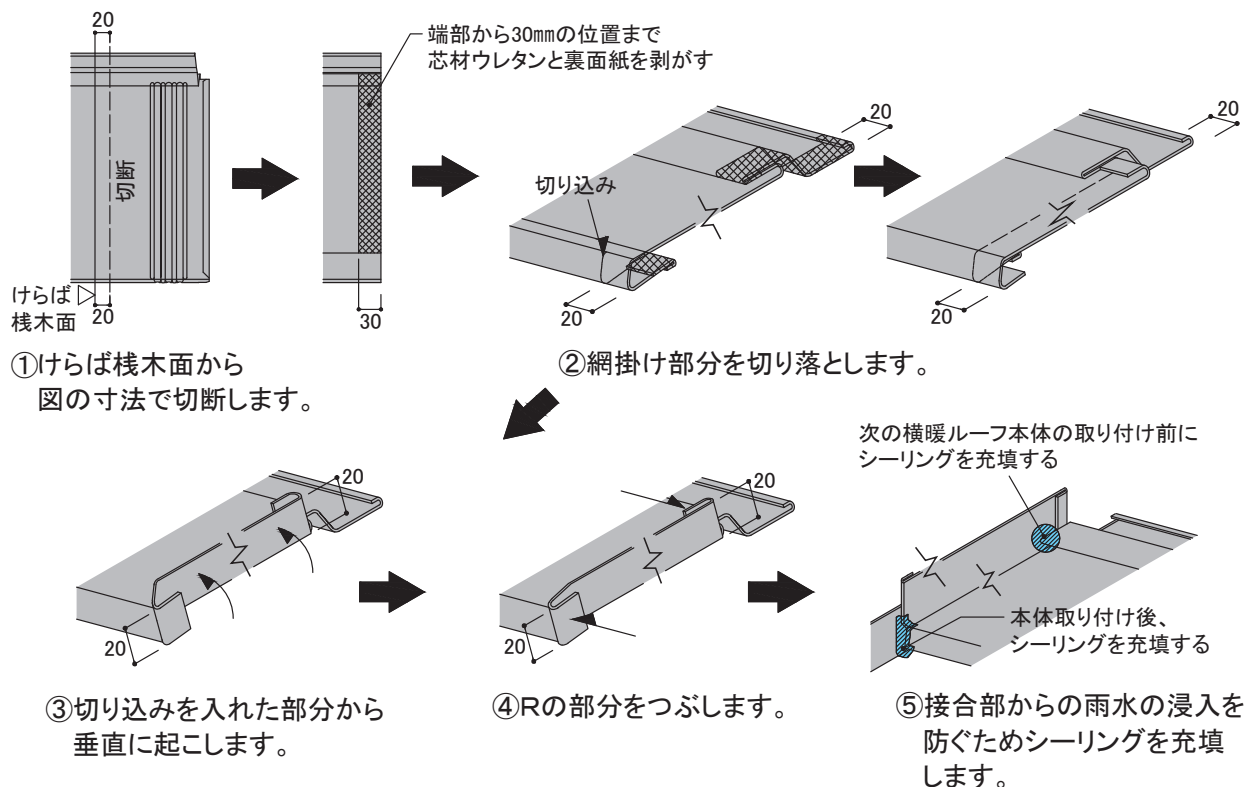
②けらば包み50

- 下葺材は既存水切にかぶせて既存屋根材の上に張ります。
- けらば部に栈木30×40を取り付け、栈木を包むように下葺材を増し張りします。
- 捨て谷80は留付釘(ステンレススクリー釘長さ32mm以上)を用いて455mm以下の間隔で栈木に留め付け、けらば部に図のように現場加工した横暖ルーフ本体を施工します。
- 本体の図の位置にケミカル面戸13×15を貼り付け、けらば包み50をかぶせるように施工し、留付釘(ステンレススクリー釘長さ32mm以上)で、455mm以下の間隔で栈木に留め付けます。
- 軒先端部の仕上げはけらばキャップをリベットでけらば包みに留め付けるか、留付釘(ステンレススクリー釘長さ32mm以上)で栈木に留め付けます。



■施工ポイント・現場加工図

- 横暖ルーフ本体のけらば部分は、図のように加工します。



設計
外壁
リフォーム

事前
調査の
方法

標準
施工
工法

モエ
ンサイ
ディ
ング
重ね
張り
工法

モエ
ンサイ
ディ
ング
張り
替え
工法

セン
ター
サイ
ディ
ング
重ね
張り
工法

設計
屋根
リフォ
ーム

セン
ター
ルーフ
重ね
葺き
工法

アル
マ
重ね
葺き
工法

参考
資料